

(注意) これは記載例です。

様式第六号 (第九条の二関係)

(第1面)

産業廃棄物収集運搬業許可申請書

(\*提出日を記入すること)

〇〇年〇〇月〇〇日

熊本県知事 蒲島 郁夫 様

※赤色の点線枠は、申請書記載内容等チェック表の「様式・書類」とその番号にリンクしています。

申請者 〒XXX-XXXX

住 所 熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号

氏 名 株式会社〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 XXX-XXXX-XXXX

第1面①

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。

事業の範囲 (取り扱う産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合はその旨を含む。) 及び積替え又は保管を行うかどうかを明らかにすること。)

(積替え及び保管行為を含まない)  
汚泥、燃え殻、がれき類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類 (これらのうち別紙記載の品目については石綿含有産業廃棄物、自動車等破砕物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等であるものを含み、特別管理産業廃棄物であるものを除く。) 以上6品目 (詳細は別紙)

※必要に応じて別紙を使用すること

第1面②

事務所及び事業場の所在地

事務所 熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号

電話番号 XXX-XXXX-XXXX

第1面③

事業場 熊本県宇城市〇〇町〇〇XXXX番地

電話番号 XXX-XXXX-XXXX

事業の用に供する施設の種類及び数量

(車両) 脱着装置付コンテナ専用車1台、キャブオーバ1台、タンク車1台、ダンプ1台

(容器) 蓋付きドラム缶5缶、コンテナバッグ50枚、運搬用シート、専用コンテナ (緩衝材) 5個

第1面④

積替え又は保管を行う場合には、積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、その旨を含む。)、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ

該当なし

第1面⑤

※事務処理欄

(申請書第1面「事業の範囲」の別紙)

取り扱う産業廃棄物の種類 (*記載例)	積替え及び保管行為を含まない		
	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん等
汚泥	—	○	○
燃え殻	—	—	○
がれき類	○	—	—
動植物性残さ	—	—	—
ゴムくず	—	—	—
金属くず	—	○	—
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	○	○	—
廃プラスチック類	○	○	—

上記のうち、「石綿含有産業廃棄物」「水銀使用製品産業廃棄物」「水銀含有ばいじん等」欄の「○」印があるもの並びに自動車等破砕物については取り扱いを含み、特別管理産業廃棄物であるものを除く。

第1面別紙⑤

(注意事項) 以下は提出時に削除しても差し支えない。

(注意事項)

- ・「石綿含有産業廃棄物」、「水銀使用製品産業廃棄物」、「水銀含有ばいじん等」については、申請するそれぞれの品目について含むか含まないか明確にわかるように記載すること。
  - ・「積み替え又は保管行為」「自動車等破砕物」の有無について明記すること。
  - ・申請する産業廃棄物の品目の名称は以下の例に倣い正確に記載すること。
- (例) 「がれき類」 (正) 「建設廃材」 (誤)

【参考】 (特別管理) 産業廃棄物の種類

産業廃棄物	特別管理産業廃棄物
紙くず	鋳さい
木くず	ばいじん
繊維くず	燃え殻
動植物性残さ	汚泥
ゴムくず	廃油
金属くず	廃酸
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	廃アルカリ
鋳さい	処分するために処理したもの
がれき類	感染性産業廃棄物
動物のふん尿	廃PCB等 (廃ポリ塩化ビフェニル等)
動物の死体	PCB汚染物 (ポリ塩化ビフェニル汚染物)
ばいじん	PCB処理物 (ポリ塩化ビフェニル処理物)
燃え殻	廃石綿等
汚泥	廃水銀等
廃油	特定有害産業廃棄物
廃酸	
廃アルカリ	
廃プラスチック類	
政令第2条第13号に規定する廃棄物	
動物系固形不要物	

(第2面)

既に処理業の許可（他の都道府県のものを含む。）を有している場合はその許可番号（申請中の場合には、申請年月日）	都道府県・市区名	許可番号（申請中の場合には、申請年月日）
	熊本市 福岡県	第081XXXXXXXX号 申請中（〇〇年〇月〇日）

第2面①

申請者（個人である場合）※**個人事業主が申請する場合に記入すること**

(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所

(法人である場合) ※**法人が申請する場合に記入すること**

(ふりがな) 名称	住所
株式会社〇〇〇〇	熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号 ※ <b>登記事項証明書</b> の「本店」欄通りに記載すること

法定代理人（申請者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合）

(個人である場合)			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所

(法人である場合)	
(ふりがな) 名称	住所

役員（法定代理人が法人である場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
	役職名・呼称		

第2面②～⑤

役員（申請者が法人である場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
くまもと たろう 熊本 太郎	昭和XX年X月XX日	熊本市西区〇〇町〇〇XX番地XX	
	代表取締役	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号	
以下余白			

※第3面の備考欄の3を確認し、漏れがないよう記入すること。

※住民票の記載事項をそのまま記載すること。

※各欄にすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付すること。

※本籍が外国地の場合は、本名の日本語読み及び現地読み及び通称をすべて記載すること。

(第3面)

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主及び出資の額100分の5以上の額に相当する出資をしている者（申請者が法人である場合において、当該株主または出資をしている者がいるとき）

第3面①

発行済株式の総数	100株	出資の額	1,000万円
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数又は出資の金額 割合	本籍 住所
くまもと はなこ 熊本 花子	昭和XX年 XX月X日	50株 50%	熊本市西区〇〇町〇〇XX番地XX 熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号
(株)〇〇しょうじ 〇〇商事	代肥後 一郎	40株 40%	(本店所在地) 熊本市南区〇〇XX番XX号

以下余白（残り10%を保有している者は、すべて5%未満の株主であるため）

※株主または出資をしている者が法人である場合は、上の例にならって記入すること

第3面②、③

第3面④、⑤

令第6条の10に規定する使用人（申請者に当該使用人がある場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所
くまもと さぶろう 熊本 三郎	昭和XX年X月XX日	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号 工場長 熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号

以下余白

※住民票の記載事項をそのまま記載すること。

備考

- ※欄は記入しないこと。
- 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
- 正本1部を提出し、別途副本1部を作成のうえ持参すること。

※手数料欄